機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 瘻孔留置チューブ交換器具 70229000

高砂胆管貫通子

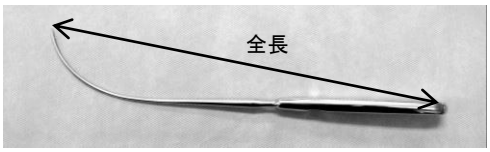
【警告】*
① 本品表面に衝撃や振動を用いて印を刻み込む等の二次加工はしないこと。[折損の原因となる]
② 本品を変形あるいはキズをつける等の粗雑な取扱い及び改造を行わないこと。[製品の寿命を著しく低下させる]

【禁忌・禁止】*
① 本書記載の【使用目的又は効果】以外の使用目的には使用しないこと。[誤った使用方法は本品の折損その他予期せぬ事象を招くおそれがある]

【形状・構造及び原理等】

胆管・空腸吻合、その他の術後ドレナージが必要な時に、断端より挿入し、左様枝に入れ、ほぼ鎌状靱帯近くでなるべく腹壁側に貫通し、この先端にチューブを接続後引抜いて、経肝的ドレナージを行う。チューブを接続する先端部は、先が細くなっており、チューブと接続するための孔がある。カーブしているシャフトからハンドルへ接続されている。

形状







規格　全長：275 ㎜

組織・体液に接触しうる部位の原材料* ： ステンレス鋼

【使用目的又は効果*】

本品は胆管・空腸吻合、その他術後に胆管ドレナージが必要な時に、組織にドレナージ用チューブを挿入する際に本品と接続し、保持するために補助的に用いる。

【使用方法*】

本品は、出荷時未滅菌であるため、使用前及び再使用前には適切な方法で洗浄し、以下の条件又は各医療機関で検証された条件により高圧蒸気滅菌を行い、滅菌後無菌性の保証については、各医療機関にて行うこと。

洗浄・滅菌方法の代表例

以下に洗浄・滅菌方法の代表例を示したが、洗浄・滅菌に当たっては院内の規定に従うこと。

1. 洗浄方法代表例
(1) 製造元の指示に従い、中性洗剤を準備する。
(2) 柔らかい毛のブラシあるいは柔らかく清潔な布で、洗浄液に浸したまま手で本品を洗浄する。溝部分などは念入りにブラシで洗浄する。
(3) 温水で少なくとも 1 分以上流し、十分にすすぐ。
(4) 洗浄後、目視にて血塊等がないことを必ず確認する。
(5) 清潔な柔らかい布を用い、完全に水気を取る。

2. 滅菌方法代表例
(1) 高圧蒸気滅菌
1) 重力差空気除去滅菌
方法：包装、時間：15 分、温度：132℃
2) 強制空気除去滅菌
方法：包装、時間：3 分、温度：132℃

【使用上の注意】*

1. (1) 重要な基本的注意
・本品は取り扱い（落下を含む）、洗浄・滅菌方法、保存状態により、腐食、損傷、破損、掻きキズ等を生じさせる恐れがあるので注意すること。又、異常が見られる状態（腐食、ひび、欠け、曲り、磨耗、折れ等）では使用しないこと。

【保守・点検に係る事項】*

・日常点検及び使用前点検を行い、正常に作動していることを必ず確認すること。
・本品の使用後は血液、体液が乾燥する前に直ちに洗浄を行うこと。
・血液や残片物を取り除き、稼動部分が全て十分に洗浄されているかを確認すること。また、洗浄時に他の器具との接触による損傷をさせないように配慮すること。
・洗浄後は直ちに乾燥させ、湿った状態で必要以上に長時間放置しないこと。ステンレス鋼は錆びにくい材質ではあるが、保存条件によっては腐食が発生することがある。
・本品が漂白剤、消毒液等の塩素及びヨウ素を含む溶液にさらされた場合には、直ちに流水で洗浄すること。

この添付文書は、本品を安全にご使用いただくためのものです。
この添付文書をよくお読みになり、内容を十分ご理解された上でご使用ください。

機械器具 51 医療用嘴管及び体液誘導管
一般医療機器 瘻孔留置チューブ交換器具 70229000

高砂胆管貫通子

【製造販売業者又は製造業者の氏名又は名称及び住所等】

〔製造販売元〕
高砂医科工業株式会社
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-42-2

お問い合わせ窓口
TEL:03-3815-0156 FAX:03-3815-5361